

芦花公園しあわせの野音の会 <活動の目的・理念>

<団体名称> 芦花公園しあわせの野音の会

<代表者および連絡先> 竹本芳彦(代表)、松谷丙華(副代表)

電話：090-9365-1575(竹本) 090-7015-5168(志茂)

<活動目的・理念> 都立蘆花恒春園内でNPO法人「芦花公園花の丘友の会」の協力を得、月初に開催されるフェスタにあわせ野外ステージを運営している。また、異世代交流、地域住民との文化交流、仲間づくりを目的とし、公園で人々の発表と憩いの場として野外ステージの建設を目指している。さらに、高齢者、障害者施設への出張コンサートへも活動を広げている。活動の中心は中高年世代でそれぞれが培ってきた経験や能力を地域で活かせる喜びを伝えるとともに、音楽やパフォーマンスを通じて地域の魅力アップにつながるハッピーなステージづくりをすすめている。

<活動の概要> 毎月第1日曜日に地域を中心としたジャンル不問の芦花公園パークライブを実施している。また、高齢者養護施設、福祉作業所などへの出張コンサートも活動の大きな柱である。さらに災害時の地域支援や環境への取り組みとして、芦花公園誰でも災害避難村を行政、地域住民との協働イベントとして実施している。活動の運営については、月一回定例会を開き骨子を固めている。また、今年度は世田谷まちづくりファンドの助成によって運営資金の一部をまかなっている。



芦花公園しあわせの野音の会 <活動の紹介>

パークライブの企画・運営

月初めの日曜日に開催される「芦花公園花の丘フェスタ」にあわせ、公園内にある「やごの楽校(ログハウス)」前でライブを企画・運営を行っています。

毎回、12時から15時まで、4~5グループの方々にボランティアで出演いただいております。公園を利用される方に憩いの場として楽しんでいただいています。スタッフの活動は、出演者への交渉および企画またステージでの音響機材の設置、チラシの作成等が主な仕事となっています。



地域活動への積極参加

「烏山コミュニティまつり」への参加

地域活動の活動資金や福祉施設利用者の収益源として開催されるリサイクル品の販売や福祉施設で作られた製品などを販売するバザーに、バンド演奏者のステージづくりを手伝い参加しました。

「地域活動紹介フェア」への参加

烏山区民センターで行われた、地域デビューのイベントの一つとして紙しばい、手品、大道芸、フォークソング等を行う舞台づくりを手伝い参加しました。今後も地域活動に積極参加を行っていきます。



ボランティア活動

芦花公園の近くにある、特別養護施設への訪問コンサートを定期的に行っています。(ホームページに紹介された内容です) ジャズ演奏会〜新緑の季節、すてきな生演奏を〜芦花ホーム新緑の5月、芦花ホームではジャズコンサートが開催されました。芦花公園しあわせの野音の会の主催者であり、定期的に芦花公園で演奏を行っている方々です! ホーム1階の会場はすてきなジャズの演奏でいつもと少し違う雰囲気。「すてきな曲ね」「なんだか気持ちよくなるメロディーだわ」など、おしゃべりも弾みながら、生演奏を存分に楽しませていました。



情報誌の作成・発信

年4回程度パークライブの情報誌の発信を企画しております。内容は、地域情報・芦花公園に関する情報、今後開催予定のプログラム、地域活動に関わっていらっしゃるグループに関する情報などで、今後は観ていただいた方たちの感想・意見も反映させたいと考えております。この情報誌を通して、地域活動・仲間作りをすすめていけたら幸いです。



芦花公園しあわせの野音の会<最近の活動>



11月1日芦花公園パークライブ

なりもの屋①
すべて手作り、日本に一台しかないという楽器を使ってオリジナルや民謡を聞かせていた。賑やかなライブは、お客さんも一緒に拍手を楽しむ場面も。

Grupo・Pal Papas②
南米の音楽・folkloreを聞かせるグループ。サンボニヤと呼ばれる独特の竹笛やギターを加えたやさしい音楽は、芦花公園の木漏れ日と見事にマッチしていた。

11月7日鳥山区民センター前広場・第四回鳥山コミュニティまつり「出張ライブ」



ちくわぶ③
2005年にEMMA(vo)と理人(gt)で結成されたユニークなポークルグループ。オリジナル、Old Jazz、Bluesを中心にライブを行っている。

東京エイサーシンカ④
沖縄の踊りくエイサーを東京で見せる集団。エイサーとは頭に紫などの長い布を巻いて太鼓を打ち鳴らしながら踊る勇壮な沖縄の踊り。

芦花公園しあわせの野音の会<活動参加者の声>

いま、パークライブが熱い！

芦花公園しあわせの野音の会代表・竹本芳彦



京王線「芦花公園」または「八幡山」から徒歩15分のところに明治期から大正にかけて活躍した文豪・徳富蘆花の旧宅があり武蔵野の面影を多分に残した公園として利用されています。2008年11月に、その公園の中にある「やごの楽校」(ログハウス)前で月初めの日曜日に野外ライブを企画し運営を始めました。2009年11月で1年目を迎え、公園で音楽・踊り・お笑い等を多くの人に自由に楽しんでもらえることができました。「パークライブ」という概念で今後活動を広げていきたい、「パークライブ通信」を作成することとなり、年4回程度、発信し仲間作りをしていきたいと考えています。

木漏れ日の中で演奏される音楽、パフォーマンスは、人の心を落ち着かせてくれ、時間のたつことを忘れさせてくれます。ジャズ、ポップス、ヒーリングミュージック、沖縄のエイサー、創作ダンス、音楽漫談、ヒップホップ等色々なジャンルのグループがいままでに参加してくれました。車椅子で介護が必要な方、家族連れ、犬の散歩途中、ランニングの方等多くの方が足をとめ、用意してある簡易椅子、ベアシートに腰を掛けじっくりライブを楽しんでいただける様子が次第に定着しています。今後も色々なグループの方に発表の場として提供、また多くの方に見ていただけるよう運営を続けていきたいと思ひます。

芦花公園 パークライブプログラム

第八回(10月4日開催)

- ・13:00 陽子ト(ボサノバ)
- ・13:30 マイフレンド(Jポップス)
- ・14:00 AJABAND(ジャズ)
- ・14:30 ダジャーレ(ポップス)

第九回(11月1日開催)

- ・12:00 BAKU2(フォーク&ニューミュージック)
- ・12:30 なりもの屋(民謡)
- ・13:00 Grupo・Pal Papas(folklore)
- ・13:50 永井ジュウイチと化学反席
(オイラと増田と時々西華)
- ・14:30 KYバンド(ジャズ)

第十回(12月6日開催)

- ・12:00 長沼ゆうき(ギター弾き語り)
- ・12:40 やまだじん(フォークソング)
- ・13:30 明治大学APS with タクオ・リアル
(ブルース、ジャズ)
- ・14:20 ダジャーレ(思い出のスタンダード)

※野外開催のため、雨天中止とさせていただきます。



芦花公園内にある「やごの楽校（ログハウス）」です。目の前には小さな池があり、やごの生育を観察できます。



平成21年5月出演「日本女子体育大学ダンスプロデュース研究部」：広い公園ならではの素敵な創作ダンスです。



平成21年6月出演の「国境なきお笑い団」：色々なそろばんを使い、トニー谷を彷彿させる音楽漫談で活躍しています。



平成21年4月「花の丘フェスタ」に出演の「TAKES & HOSHI」：スタンダードジャズを素敵な歌声の女性と演奏しています。



平成21年6月出演のカントリーバンド「ODDS & ENDS」：狛江の「かわせみ館」でコンサートを企画・運営をされています。



平成21年6月出演の「東京エイサーシンカ」：沖縄のエイサー、民謡を披露してくれました。太鼓がいい響きです。



平成21年5月出演「LAST PINT」：バイオリン、アコーディオンの演奏で楽しいケルト音楽を演奏します。



平成21年6月出演の「稔華（まりはな）」：着物を綺麗に着こなし、ギターとボーカルで昭和歌謡を歌ってくれます。



MC等で観客を笑わせてくれるジュリーさまです。手品あり、ものまねありで寒いギャグも好評？



観客席には座ってじっくり楽しんでいただけるよう、木製の簡易椅子と布製のペアシートを用意しています。



平成21年10月出演「陽子」：木漏れ日の中、ボサノバをギターで弾き語り、素敵な演奏です。



平成21年11月出演「なりもの屋」：手作りの弦楽器を女性を含めた多くのメンバーで民謡等を演奏してくれます。



平成21年7月出演の「KILALA」：女性シンガーで癒しの音楽（ヒーリングミュージック）を演奏してくれます。



平成21年10月出演「マイフレンズ」：女性3人、男性1人のグループで懐かしいポップス・フォークを演奏します。



平成21年11月出演「Grupo Palapas」：フォルクローレを演奏される地域のお父さん方のグループです。



平成21年10月出演「YAMATO」：佐渡島出身のプロミュージシャンで心にしみる音楽を演奏してくれます。



平成21年10月出演「ダジャレ」：懐かしいポップスを演奏、歌ってくれる、かっこよく素敵なおじさん達です。



平成21年11月出演「KYバンド」：テナーサックス、トロンボーンを2管が揃い素敵なジャズの演奏です。